

スイッチは必ずある！自分のスイッチをみつけ、スイッチ ON！！



「たい」と「ます」の大漁を目指して

(1月8日(水) 始業式の校長講話より 一部抜粋)

いよいよ第3学期が始まりました。心のスイッチは入りましたか。いえ、「入りましたか」ではなく、「入れましたか」ですね。そうスイッチは誰かがオンにするのではなく、自分でオンに入れなければなりません。

部屋が暗いと思っても、自然に灯りはつかないのと同じで、自分で暗いから明るくしたいと思ったら、自分でスイッチをオンにするのです。毎朝の挨拶も同じです。音量も十分に調整して元気な挨拶を一日も欠かさずする友達がいます。Aさんはいつも、私が校門前に立っていると、一番遠くの距離から元気な声が届く挨拶を交わす友達です。私との挨拶において、スイッチを入れる場所やタイミングが見事です。その挨拶を受けて、私も改めてスイッチを入れ直します。そんな互いのスイッチを入れた挨拶は、とてもすがすがしいです。Aさんは班長さんですから、そのスイッチに影響し、同じ通学班の下級生はとってもスイッチの入れ方が上手です。スイッチは、どんなことにもあると思います。自分のスイッチをしっかりと見つけ、オンとオフができるスイッチを大切にしたいと思えます。

さて、3学期は3つの学期の中で、47日間という一番短い学期です。年間の登校日が206日ですから、その短さは際立っていてあっという間に過ぎていきます。

3学期のスタートで、皆さんにお話ししたいのは、まず「ゴール」ということです。スタートがあればゴールもあります。それはセットになっているものです。学校の1年は、4月にスタートして3月にゴールというサイクルで動いています。ということは、3学期の約3か月は、3学期のゴールでもあり、今年度(令和6年度)の1



年のゴールになります。今、皆さんの目には今年度の「ゴール」

は見え始めていますか。今一度、ゴールを「きりっ」とした目で見つめ、ゴールテープを自分で切るという思いを新たにスタートを切って欲しいと思えます。そのために、「～したい」という願いだけではなく、是非「～します」という自分の気持ちをはっきりと、そして詳しくさせて、様々なことにゴールを目指して走り抜けて欲しいものです。走り抜けるということが、それぞれの来年度(令和7年度)につながるのです。「ます」の目標を一つでもいいから立てて頑張りましょう。「～ます」



はそこに自分の強い意志や責任が伴います。なかなか自信がないと難しいかもしれませんが、皆さんは今年様々な体験を通して、しっかりと力をつけてきています。

次に、「ます」を追い求めるうちに、「目に力」がみなぎってきます。以前にお話しした「目力」を上げていくという思いを大切に、学習や生活を頑張りましょう。目標がしっかりと自分のものになったら、必ず目力がついてきます。その人の目を見ると、その人の気持ちの強さがよく伝わってきます。

目標は、立てただけ、もっただけでは、意味がありません。3学期の始業式で代表の皆さんが話したように、「～ます」と自分の思いをはっきりと持ち、いいスタートを切って大きな「ます」をそれぞれ釣り上げるゴールを期待しています。

文責：校長 沼澤 徹



3学期 元気にスタート!

わたしが3がっきにがんばりたいことは、2つあります。

1つめは、はっきりはっぴょうすることです。2がっきは、ともだちと先生のはなしをしっかりと書くことをがんばって、きく力がつきました。きくとべんきょうがよくわかるようになりました。3がっきは、じぶんのかんがえをはっきりはなして、もっともっとはなす力をつけたいです。

2つめは、すすんでよいことをすることです。どうとくのじかんに、すすんでよいことをすると、じぶんもまわり的人也もちよく生かすことができることに気づきました。それからは、よいとおもったことはすすんでやっています。3がっきも、みんなのためになることをやりたいです。

1ねん あべちづる

わたしが3学期がんばりたいことは3つあります。

1つ目は、算数です。2学期は算数でわからない問題があると、すぐに先生に聞いてしまっていました。3学期は、自分の力でよく考えたり、友達といっしょに考えたりして答えを出せるようにしたいです。

2つ目は、授業中に手をあげて発表することです。わかっていてもじしんがなくて手をあげられないことがありました。自分の考えにじしんをもって、たくさん手をあげて発表したいです。

3つ目は、あいさつです。登下校のとき、あいさつの声が小さくなってしまふことがあります。3学期は、明るく元気にあいさつをしたいです。

4年生におけて、授業やあいさつをもっとがんばりたいです。

3年 中根 汐莉

3学期は、6年生になるための準備をするための学期にしたいと考えています。頑張りたいことがたくさんありますが、その中から2つを紹介します。

1つ目は、「委員会選挙」です。最高学年になるための第一歩を踏み出す1つ目の試練だと思えます。委員会選挙で自分の思いをしっかりと伝えられるように準備し、堂々と演説ができるように頑張ります。

2つ目は、「6年生感謝の会」の成功です。初めて5年生が中心となって大きな行事を引っ張ります。目標を6年生にたくさんの感謝が伝わるような会にしたいと思えます。また、2学期の最後に感謝の会の準備を進める中で、自分たちにつけたい力を話し合いました。「礼儀」「集中力」「自分から進める力」です。この3つは、普段から意識して行動していきます。

目標を達成し、3学期の終わりには、自信をもって6年生に進級したいです。

5年 本間 瑠璃

(内容を抜粋して掲載しています。)

校内書き初め大会

今年も見玉先生に教えていただき、一筆一筆心をこめてかきました。



1,2年「けん玉教室」



「全校大縄大会」
声を合わせて「1・2・…」



「児童会立会演説会」
来年度の役員が決まりました!



6年 雪かきボランティア



元気いっぱい「雪遊び」

長瀬大好きプロジェクト! We love Nagatoro!



団子さしで
無病息災!

1・2年生が、東根市国際交流員のトランさん、ALTのアンワー先生を招待して団子さしを行いました。団子をみんなで茹でて鮮やかに着色し、みず木に飾り付けました。作った団子に味をつけて、みんなでおいしくいただきました。今年1年みんなが元気で過ごせますように!



イオン東根店での
黄色いレシート活動

4年生がイオン東根店で、黄色いレシートキャンペーンの店頭活動をしました。買い物客に、レシートを長瀬小のボックスに入れてもらえるように、勇気を出して声を掛けました。これまで黄色いレシートを入れていただいた地域の皆様、ありがとうございました。



卒業・感謝
プロジェクト

3学期に入り、6年生にとっては、小学校最後の3学期となっています。6年生は、卒業へ向けて、「卒業・感謝プロジェクト」と題し、自分たちで話し合いを進めています。これまで様々な行事で計画・実行してきた経験を生かして、プロジェクトが進行しています。

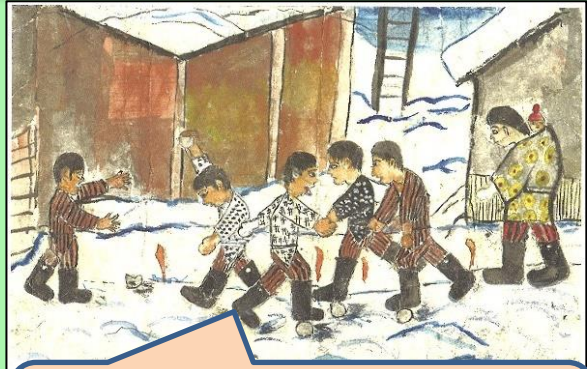
残そう! 昭和の記憶! 守り伝えよう! 長瀬の宝!

今年度も画文集『昭和の記憶』を中心に、想画の記憶をたどります。6年生による心に響いた想画の感想を届けます。

この想画を見て、昔の人はわらの長ぐつをはいて雪をふみながら歩いていたり、雪をはいたりしていたんだなと思いました。昔はたいへんだなと思いました。
6年 郷野喬一朗



この作品を見て、昭和の冬を思いうかべました。この想画で、冬はこんなことをしているのかと初めて知ることができました。ぼくもいっしょにやってみたいです。
6年 齊藤 陽翔



この想画を見ると、とても楽しそうに遊んでいるように見えます。ぼくも冬、雪合戦をしたいです。たてらしきものもあるので、白熱しているようにも見えます。
6年 佐藤 大和



長瀬小学校ホームページを随時更新しています。これまでの学校での活動もアップしていますので、ぜひ、ご覧ください。
◀◀長瀬小ホームページ QR コード▶▶